

# ともに TOMONI (Ensemble)

年間購読料 **Abonnement annuel : 20€**

パリ日本人カトリックセンター

Centre Catholique Japonais de Paris  
4 Boulevard Edgar Quinet 75014 Paris  
Métro : Raspail / Tél : 09 53 86 74 29

センターの受付は現時点お休みしています。

L'accueil du centre est fermé momentanément

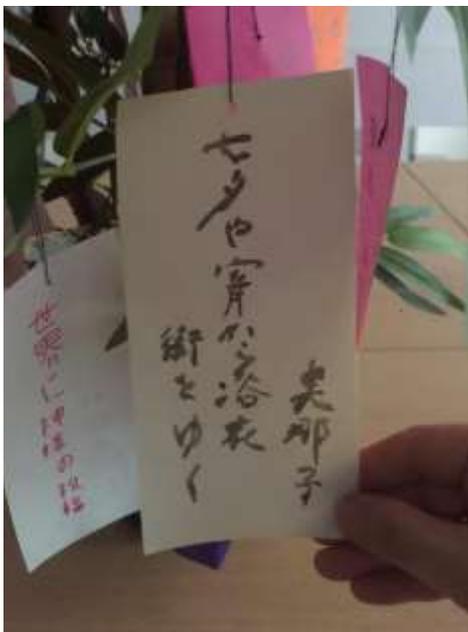
E-mail: [catholiques.japonais.paris@gmail.com](mailto:catholiques.japonais.paris@gmail.com)

パリ日本人カトリックセンター通信 2022年9月号

Bulletin mensuel du Centre Catholique Japonais de Paris – Septembre (2022)

## 日本語ミサとドベルグ美那子さんのお別れ会 **Messe en Japonais et cérémonie d'adieu pour Mme Minako Debergh**

10月2日 日曜日 10時半からパリ日本人カトリックセンターにて、レミ・デルブラ神父司式により日本語ミサが捧げられます。このミサでは、去る7月14日に帰天されたドベルグ美那子さんのための意向も唱えられます。ミサの後に続き、11時半から12時まで美那子さんのお別れ会を行います。また、その後、各自持ち寄りランチで昼食としましょう。



**Le dimanche 2 Octobre** à 10h30, une messe en japonais sera célébrée **au Centre Catholique des Japonais de Paris**, par le Père Rémi Delprat. Au cours de la messe, une intention sera dite pour Mme Minako Debergh décédée le 14 juillet dernier.

Après la messe, la cérémonie d'adieu pour Mme Minako Debergh aura lieu de 11h30 à 12h.

Ensuite, partageons un verre d'amitié au Centre, et déjeunons ensemble. Veuillez apporter votre plat préféré à partager.

### **今年度の日本語ミサの予定 *Calendrier des messes en langue japonaise pour cette année***

10月2日のミサ以降も定期的にミサを行う予定です。(詳細は「ともに」10月号でお知らせします。)

Suivant la messe du 2 Octobre, il est prévue d'avoir des messes en Japonais plus régulièrement. (Plus d'informations à venir dans « Tomoni » d'octobre 2022).

### **センター責任者・副責任者への委任状発行 *Lettres de mission pour le responsable et le responsable délégué du Centre***

日本人カトリックセンターの責任者はパリ大司教から委任状を受けており、任期は3年です。湯沢慎太郎さんに2025年8月31日までのセンター責任者としての委任状が既に出されました。また、8月には徳重亜美さんにもセンターの副責任者としての委任状が司教から出されました。

Le responsable du Centre Catholique des Japonais de Paris est nommé par l'Archevêque de Paris. La durée de la mission est de trois ans. La lettre de mission a déjà été délivrée à M. Shintaro Yuzawa qui est en charge du Centre jusqu'au 31 août 2025. En Août une lettre de mission a également été délivrée par l'évêque à Mme Ami Tokushige en tant que responsable déléguée du Centre.

## カテキズム・キリスト教入門講座への参加の感想 *Petits mots sur ma participation au catéchisme*

こんにちは。今年の7月の第一回目から湯沢慎太郎氏のカテキズムに参加している、跡部里香と申します。開催される土曜日はなかなか出席できませんが、Youtubeでの録画再生のおかげで日々の通勤の合間に拝聴できています。そしてそれは私の楽しみでもあります。内容として「聖書の勉強」と書くと退屈そうな響きになりますが、実際には「そうだったの?!」という驚きが沢山詰まっています、目から鱗が流れ落ちること間違いありません。参加者の方々の様々なご質問やそれに対する慎太郎氏のクリアな回答も大変参考になります。これからも多くの方と一緒に学び合い、聖書や人生への理解を高めたいと思っていますので、皆様のご参加をお待ちしております。



Bonjour. Je m'appelle Rika Atobe. Je participe aux cours de catéchisme « introduction au christianisme » pendant mes trajets quotidiens vers mon travail depuis le début de cette année, grâce à leur enregistrement sur Youtube. C'est devenu un plaisir pour moi. L'idée d'« étudier la Bible » peut paraître ennuyeuse, mais ce n'est pas le cas, il y a beaucoup de surprises. Les questions diverses des participants et les réponses claires de M. Shintaro Yuzawa sont également très inspirantes et éclairantes. C'est pour cela j'attends nombreux participants qui apprennent avec moi (Les cours sont uniquement en japonais mais tout le monde est bienvenu.)

## 訃報 *Annonce de décès*

去る7月14日、センターの司牧委員を務めるなど、センターの活動に多く貢献して下さったドベルク美那子さんがご帰天されました。

心からの哀悼を捧げ、美那子さんのご冥福をお祈り致します。

Le 14 juillet, Mme. Minako DEBERGH, est retournée au ciel. Elle a été membre du Conseil pastoral pendant un certain temps, et elle a contribué aux activités du Centre de nombreuses manières.

Nous présentons nos sincères condoléances à sa famille en ce moment douloureux, et prions pour le repos éternel de son âme.



## ドベルク美那子さんへの追悼文（美那子さんの妹様河元由美子さん）*Éloge funèbre de Mme Minako DEBERGH par sa sœur Mme Yumiko Kawamoto*

たった一人の姉美那子永眠の知らせを7月14日、パリ祭の日を受け取りました。深い悲しみを感じています。ここにお集まりいただき多くの方々へ故人の妹として生前のご厚情を心から感謝を申し上げます。

私たちは年が近いせいで上の10才離れた姉たちよりも近い関係で育ちました。美那子は上の姉たちと同じ大連市（中国東北部）に1932年1月10日、父木村義光・母艶子の3女として生まれ、私一人は東京（今の文京区駒込）で生まれました。私にとって美那子は常に先に行く尊敬すべき存在であったものの、成人してからはどこか頼りなく、私が守らなければいけないと感じるようになってきました。顔も姿形もそっくりだったので一目で姉妹と分かりました。ふたりともB型ですが性格はかなり違っていたようです。即断直決型の私に比べ、姉はおっとりしていましたが、こと学問に関する限り、その粘り強さと緻密な研究態度にはとてもかないませんでした。手元にある論文集の抜き刷りを見ても分かり

ます。日本では日蘭学会に所属し研究発表や寄稿も行っていました。姉の勧めで私は英学史学会に入り同じように発表寄稿をしています。

90年の生涯の3分の2を愛するパリで過ごせたのは本人も満足していたでしょう。私たちはピンポン玉のように常に手紙をやり取りしていましたが、最近では電話が多くなりました。東京時間午後10時過ぎの電話は「あ、パリから」と音を聞いただけで分かりました。

日常生活報告の後、東京のコロナ感染者増加を常に心配していました。最後の手紙は亡くなる1週間前に書かれたものですが、39キロの体重を何とか増やそうと日本レストランで好きな和食を食べ残りは持ち帰って夜食にするとありました。毎日ヘルパーさんが来てくれるし行政のサービスも受けているので心配なく、とありました。そしてオードさんとは毎日電話で無事を報告するとありました。オード須貝様の長きにわたる友情とご芳情を心より感謝申し上げます。

姉は物持ちがよく数十年前に私が上げた古い布のバッグをバスの中に置き忘れ、モンパルナスの駅に届け、中にあった小切手帳の支払いを止めてもらったと最後の手紙にありました。92段の階段の登り降りはさぞ大変だったでしょう。5階の窓から見える月は特別綺麗だと言っていました。近くの植物園の桜、マロニエの花咲くころ、ルクサンブールの公園で秋になると焼き栗を売るおばさんの出現、氷が張り始めた池など、姉の報告でパリの四季を感じていました。感じたままを俳句や和歌にまとめて送ってくれたものです。

パリのアパートマンを訪れた時。家の中は足の踏み場もないほどの本が積み重なっており玄関から台所にたどり着くには爪先立って本をよけながら歩きました。ドウエの別宅も本でいっぱい、学者だった姉の姿を象徴しています。姉美那子は東京の実践女子大を卒業、一時銀行勤めをしましたが学問の世界に戻りたくて退職、以後日仏学院でフランス語を極め、パリ大学に入学しました。専門は始めの頃は美術史でしたがあとのことはよく知りませんが日仏交流史だったと思います。国文の知識は日仏交流史の面でも役立ったと思います。BNでは特別資料の日本の古い地図や書籍を出してもらい、姉に解説してもらいました。伊能忠敬の古地図をフランスの方田舎の屋根裏から発見したことや、日本の幅広い分野の資料をフランスに送ったP. J. ムリエ (P. J. Mourier) の研究では抜きんできていたと思います。手助けのため私も横浜の開港資料館にはよく通いまし

た。後日ムリ工研究者はドベルグ美那子の研究論文を参考文献として使ってくれています。

姉はフランスへ、私はアメリカへ、二人の娘を理解をもって送り出した母は寂しかったと思いますがよく耐えてくれ、いつもエールを送ってくれました。姉も母の期待に応え最高学位を取得、C N R Sの会員にもなることができ、母は大変誇りにしていました。姉が夫婦で、あるいは単独で帰国した時は港区白金台の実家に、それ以後は私の家、世田谷区船橋に滞在、いつも一緒に行動しました。姉はアナログ人間でPASMO（電車の自動支払カード）の使いかたもぎこちなく、総じてIT関係の操作は不得手でパソコンは触ったことがないようでした。パソコンが出来たら毎日でも話ができたのにと悔やまれます。一方姉は記憶力抜群で、私の質問には大抵答えてくれました。学問的なことはさりながら、日常的な気まぐれな質問、たとえば「麗しペルシャの姫君乗せて・・・姫のみ奢りて我らは飢ゆる」というステンカラージンの歌の時代背景を聞いたところ、たちどころに答えてくれたのには驚きました。ペルシャとロシアの歴史にも通じていたのですね。歴史は得意の分野でした。

姉はお金には恬淡としていました。生活も質素でいわゆるブランド物には全く興味を示しませんでした。日本人がグッチだディオールだと目の色を変えてお店に殺到するのを不思議がっていました。日本では飛行機にはめったに乗らず、新幹線で九州の親戚を訪ねるのが常でした。帰国前に割引のJRのレールパスを購入、移動はいつも陸路、列車の方が景色も見られるし駅弁も買えるからいいと言っていました。「汽車の旅 牡蠣の駅弁 思いつつ」は「紫木蘭会」の自選句にあります。

ないでしょう。私は数年前に右大腿骨骨折をし、外出には杖が手放せませんし、年とともに体力も落ちています。野辺の送りにも参加できないのは大変残念だし、気が咎めますが、ここは諦めるしかありません。姉の御霊の平安を祈ります。

十数年前、イタリアに研究旅行した時のこと、お金がなくてホテルには泊まらず、海岸で野宿したと楽しそうに話しました。それを聞いて母は大変悲しがりました。以来貧乏話はしませんでしたが、私はいくつかのエピソードを聞いてます。

フランスの個人主義、合理的な生活には順応していたようですが、日本的な気配りや気持ちの表しかたも愛していました。「ごめんください」「いらっしゃいませ」「お邪魔します」「お手数かけます」「お世話様」「恐れ入ります」などの表現は気に入っていたようです。二人で旅をした時、宿のおかみさんが見えなくなるまで丁寧にお辞儀をして見送ってくれた時も大変感動していました。何気なく使っていますが、そういわれて私も日本語の優しさに気づかされました。

残された航空便の封筒の束を見て、もう Fosse St, Jacques 宛てに手紙を書くことはないと思うととても切ない気がします。パリ国際空港に降り立つこともないでしょう。私は数年前に右大腿骨骨折をし、外出には杖が手放せませんし、年とともに体力も落ちています。野辺の送りに参加できないのは大変残念だし、気が咎めますが、ここは諦めるしかありません。姉の御霊の平安を祈ります。

改めてこれまでお世話いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。そして姉には Adieu を。Adieu はもう会えない人という別れの言葉だと姉が教えてくれました。最後に皆様のご健康とお幸せをお祈りします。 どうも有難うございました。

### **次回の司牧委員会 *Conseil Pastoral***

次回の司牧委員会は 9月 18 日(日)午後 2 時です。Zoom のみの開催です。

Le prochain Conseil pastoral se tiendra le dimanche 18 Septembre à 14h uniquement par Zoom.

### **次回のセンターの掃除 *Ménage du Centre***

9月のセンターの掃除は、24日(土) 16時半から 18時半とします。皆様のご協力を募りたいと思いますので、どうぞよろしくご願い申し上げます。

Le ménage du Centre sera fait le samedi 24 de 16h30 à 18h30.  
Merci de bien vouloir y participer.

## 9月の活動 *Activités en Septembre*

<p>カテキズム・キリスト教入門 <i>Catéchisme- Introduction au christianisme</i> 湯沢慎太郎 <i>M. Shintaro Yuzawa</i></p> <p>センターで行いますが、Zoomでも参加できます。洗礼を希望される方には、Zoomまたは対面で個人的な授業を行います。希望される方は湯沢慎太郎までご連絡ください。(email:shintaroyuzawa@gmail.com)</p> <p>La réunion aura lieu au Centre, mais vous pouvez également nous rejoindre sur Zoom. Si vous souhaitez recevoir le baptême, je ferais également du catéchisme personnellement, en présentiel ou par Zoom. Si vous le souhaitez, prenez contact avec M. Shintaro YUZAWA (e-mail : <a href="mailto:shintaroyuzawa@gmail.com">shintaroyuzawa@gmail.com</a>)</p>	<p>9月10日、24日 (土) 14:00-16:00 Samedi 10 et 24 septembre 14:00-16:00</p>
<p>フランス語会話 <i>Conversation française</i> Mme Aude Sugai &amp; M. Yvan Hude</p>	<p>9月1日、15日、29日 (木) 15:00-17:00 Jeudi le 1<sup>er</sup>, 15 et 29 septembre 15:00-17:00</p>
<p>生け花教室 <i>Décoration florale</i> Mme Denise Rivière</p>	<p>9月・10月はお休み します Pas de cours en septembre et octobre</p>
<p>絵画教室 <i>Cours de peinture</i> 佐々木真紀子 <i>Mme Makiko Sasaki</i></p>	<p>お休みします Pas de cours</p>
<p>典礼聖歌を歌う会 <i>Chantons les chants liturgiques</i> 岡田あけみ 塩野谷春 Mme Akemi Okada, Mlle Haru Shionoya</p>	<p>9月17日 (土) 16:00- Samedi le 17 septembre 16:00-</p>

他の活動 *Autres activités* :俳句の会「紫木蘭」Cercle de Haïku「Shimokuren」

牧はる子 *Mme Haruko Maki*